



農業を 新しく始めよう。

Shunan Agriculture Start Guide

Pickup!

就農を考えているみなさんへ

さまざまな就農スタイル

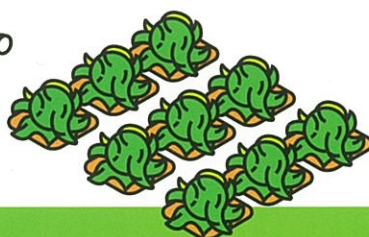
就農までの流れ

各種補助事業・助成金

おためし農業体験

独立自営就農 おすすめの作型

先輩就農者インタビュー



周南市

就農を考えているみなさんへ

仕事を辞める前に、もう一度考え、ご家族で話し合しましょう。

check 1 農業は甘くない

- 農業は生計が成り立つまでに、時には数年かかることがあります。その間の生活費の確保が必要です。
- 農業は様々な技術を必要とし、体力と気力を必要とする仕事です。
- 農業を成功させるには、家族の同意と協力が必要です。
- 無農薬や有機農業は高度な知識とその土地ごとの農業経験が必要で、周囲の農家の同意も必要です。

check 2 経営者としての自覚(自営就農の場合)

- 新たに農業を始めることは、初期投資が必要で、既存の生産基盤のある農家より難易度が高まります。
- 資本(機械、施設等)・労力(雇用)・販路の確保、それらの管理(マネジメント)などの経営力が必要で、経営者としての責務が発生します。
- 各種支援の補助金は国民・市民の貴重な税金でなされるものです。活用される場合は、みなさんの支援で農業に挑んでいることを自覚し、事業目的に合致しない場合や、必要な事務を怠る場合は補助金返還もありうることを認識してください。

check 3 農村の暮らしは自然と地域住民との中で

- 農村は豊かな自然、静かな住環境がありますが、都市部のような便利さはありません。
- 農村の暮らしは住民の助け合いで成立します。地域活動やコミュニケーションで地域に馴染む必要があります。

? 自分は農業に向いているのかな? と思ったときは…

周南市のホームページで、「新規就農適正・知識チェックシート」を公開しています。ぜひご家庭でチェックしてみてください。

お住まいの市町でも、就農体験や農業体験が行われている場合があります。ぜひ参加してみてください。



周南市 HP

さまざまな就農スタイル

農業は取り組み方でいくつかのスタイルに分かれます。
あなたが取り組みたい“農業”はどんなものでしょうか。

農業がしたい、作物を育てたい、田舎暮らしがしたい。



農業を仕事にしたい。農業で収入を得たい。

YES ↓

もっぱら農業の収入で生計を立てたい。

YES ↓

自分の理想とする農園を作り、経営したい。

YES ↓

NO ↓

NO ↓

NO ↓

独立自営就農

自らの農園を開設し、
経営者として農業に
取り組むタイプ。

少なくない初期投資や経営者としての責任も要求されますが、自由度が高く、自らの理念を実現できます。

法人就業

農業法人に就き、
雇用人として農業に
取り組むタイプ。

将来は、法人の中核社員や役員を目指したり、独立し自営就農したりします。

田舎暮らし

農村部に住み、
小さな農業を
副業にするタイプ。

別に所得を得る手段が必要ですが、スローライフが魅力です。

家庭菜園

生産物の販売を
目的とせず、余暇を
使って趣味として
農業を楽しむタイプ。

住宅地で栽培環境がなくても、市民農園を借りて楽しむこともできます。

法人就業 社員として農業に就くスタイル

周南市には20法人以上の農業法人があります。

水稻をはじめ、ほうれん草、ぶどう、養豚など、特色ある品目で経営がなされています。法人就業を希望される場合は、就農相談会やハローワーク、民間就農サイト等を通じて、農業法人へご相談ください。なお、農業法人の人材確保を支援するため、国・県・市で新規に雇入れをする法人の支援メニューも用意しています。



就農までの流れ

周南市は「本気で農業を始めたい方」を応援します。
就農にあたっての課題解決のため、周南市ではパッケージで応援します。

STEP1 相談・体験

- ・就農相談会や窓口で就農相談します。就農に関する情報収集や、先輩就農者のアドバイスを聞く等します。
- ・農業体験に参加し、自分が本当に農業に向いているか、周南市で暮らしていけるか体験してみます。
- ・県やJA等の関係機関を含めて、就農相談を重ね、目指す経営の形や、必要な就農支援を具体化します。



STEP2 就農を決意

- ・農業はご家族の理解や協力が不可欠です。しっかり将来について話し合ってください、就農を決意してください。
- ・研修開始に向け、面接等の審査を受験してください。



STEP3 技術研修・就農準備

- ・農業経営に必要な知識等を、フルタイムの就農前研修で修得していくとともに、農地確保などの準備を進めていきます。
- ・就農後5年間の具体的な経営内容や資金調達方法を考え、就農計画を作成し、認定審査を受けます（認定新規就農者）。

最長2年間の研修でバッチリ技術を修得！

1
年目

やまぐち就農支援塾担手養成研修
山口県立農業大学校で、実践的な栽培技術や経営に必要な知識、農業に必要な資格等を修得します。

2
年目

先進農家での現地研修
山口県認定の指導農家の元で、実際の営農規模での農業経営のノウハウを修得します。

周南市は就農準備を支援します！



農地の確保

農業委員会等と連携し、営農に適した農地を斡旋。



機械・施設の整備

機械・施設の導入支援や、JA等のリース。



住居の確保

空き家情報バンク等により遊休家屋を斡旋。



STEP4 就農・就業

- ・修了後、必要な農機や資材、種苗等を調達し、就農計画に基づいて経営を開始します。
- ・就農後も市や県、JAによるフォローアップをします。（技術指導、経営指導、研修、田舎暮らしのお困りごと相談等）
- ・農業者の仲間づくりのため、若手農業者団体に参加することができます。（Meets、4Hクラブ等）



各種補助事業・助成金

種類	事業・制度名	内容	助成期間等	対象者※
農地	新規就農者農地確保支援事業（公益財団やまぐち農林振興公社）	農地中間管理事業で農地を借受した場合、賃借料を補助。	6年以上の借受の1/2の期間、最長5年間	就農後3年以内の認定新規就農者
機械・施設	経営発展支援事業（国・山口県）	就農後の経営発展のための、機械・施設等導入の補助。	事業費の3/4以内、補助金限度額750万円 ※ただし、経営開始資金と併用の場合は補助金限度額375万円	就農時49歳以下の認定新規就農者
	農家レストラン・農家民宿開業支援事業（周南市）	農家レストランや農家民宿開業に係る経費の補助。	事業費の1/2以内、補助金限度額150万円	就農計画で農家レストラン等の開業を掲げる認定新規就農者
	新規就業者等産地拡大促進事業（山口県・周南市）	新規就農者への機械・施設のJA等によるリース。	事業費の最大2/3を補助し、残額や利息をリース払い	市が指定する作目のみ 認定新規就農者等
住居	新規就農者住宅支援事業（周南市）	就農に向けた研修期間中の借家の家賃補助。	家賃の1/2以内、補助金限度額2万5千円/月 最長1年間	認定新規就農者を志す者
資金	就農準備資金（国・山口県）	県が認める研修機関等の研修生に対する資金の助成。	150万円/年、最長2年間	就農時49歳以下の研修生
	経営開始資金（国・周南市）	新たに経営を開始する方に対する資金の助成。	150万円/年、最長3年間	就農時49歳以下の認定新規就農者
	青年等就農資金（株式会社日本政策金融公庫）	就農に必要な施設・機械等の取得資金や経営初期の運転資金の融資。	貸付限度額3,700万円、5年間据え置き	認定新規就農者

※採択基準や支援内容は、申請時の関係例規、予算の状況によって異なります。詳しくは市担当者へご相談ください。

おためし農業体験

周南市は、就農を検討する方向けに農業体験を実施しています。市内の農家さんのもとで行いますので、栽培だけでなく、本市の気候・風土・地域の人からもふれてみるができます。

期間は3～6日程度。希望の日程で体験できます。体験料は無料。
(保険は自己負担にてご用意ください)

県外からなら旅費1/2補助や、宿泊代、レンタカー代の割引が受けられます。
(3万円限度、県YY!ターン支援交通費補助金・YY!ターンパスポート活用、いずれも予算範囲内)

トマト、わさび、いちご、ほうれんそうなど多様な作目で受入可能。

受入の流れ

- 1 体験を希望される方は、周南市農林課へご相談ください。ご希望の日程や内容をふまえ、受入先の調整を行います。希望日の概ね3週間前までにはご相談ください。
- 2 受入農家が決まりましたら、ご案内をお送りします。
- 3 旅費等の補助金の交付を希望される場合は、担当より別途書類作成をお願いします。
- 4 ご自身で交通手段、宿泊施設、体験中の傷害保険等を手配の上で、ご案内で指定された日時・場所に集合してください。市担当者、農業者、体験者で顔合わせの上、農業者の指導のもと体験を実施します。
- 5 体験終了後、今後の就農意向について、市から確認の連絡をさせていただきます。



独立自営就農 おすすめの作型



写真は冬春トマト栽培のようす (H27 就農 フマ美里さん)

周南市では中山間地域の冷涼な気候を生かし、取り組みやすく、安定した収入が見込まれる「夏秋トマト」と「わさびの超促成栽培」を組み合わせ複合経営をおすすめしています。

経営収支試算(参考) ※条件により変動

労力：家族2名＋臨時雇用1名

	夏秋トマト (20a)	わさび超促成 栽培 (10a)	合計
収入	600万円	310万円	910万円
支出	410万円	200万円	610万円
所得	190万円	110万円	300万円



先輩就農者インタビュー

- 1 就農をめざすきっかけ
- 2 将来の目標
- 3 就農を目指す方へのメッセージ

平成31年就農 | 施設トマト、わさび、露地にんにく、水稲

長廣 修平さん [Uターン]

- 1 地元で仕事をしようと思ったとき、ちょうど市の就農支援の広報を見て、就農を決意しました。はじめは水稲とトマトをやろうと考えていましたが、就農研修で他地域の農業、先進農家の技術に触れ、地元の昔ながらの農業だけでなく、いろんなことにチャレンジしたくなりましたね。
- 2 まずは地元の農地を任せてもらえるよう、信頼を築き上げていきたいです。そして、いろいろな作物を導入して、年中農業に取り組めるような経営に育て、法人化できるように規模拡大を進めて、人を雇える、地域の産業にしたいです。
- 3 四季を感じながら、一年一年の積み重ね、日々が勉強で面白いですね。農業は高齢化や後継者不足など課題も多いですが、同時に、変化が進む業界ともいえます。工夫次第でいろいろ実現できる業界だから、いろんなチャレンジをしてみたい人に向いていると思います。



平成30年就農 | ふくぶくファーム株式会社入社

松原 優さん [Uターン]

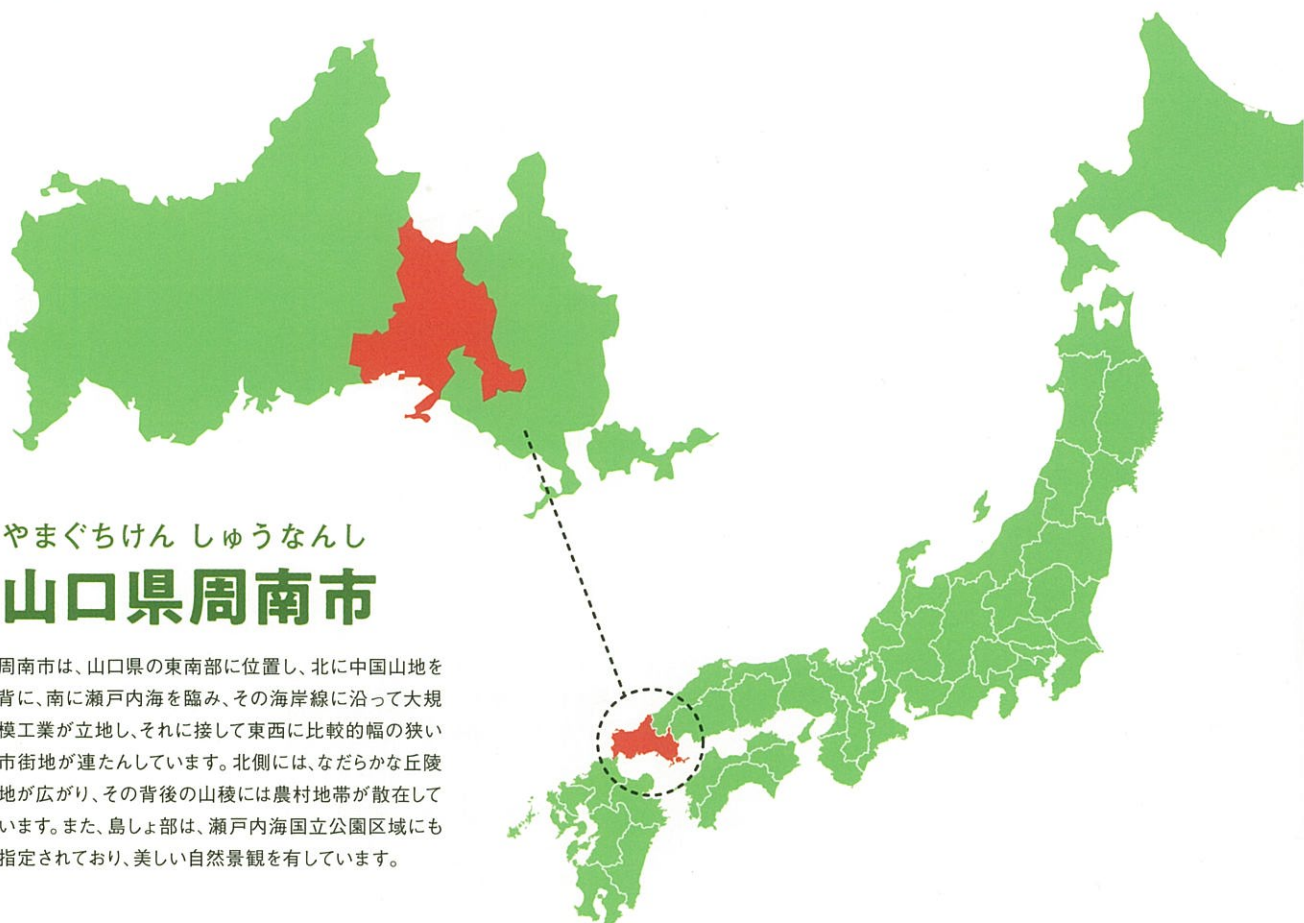
- 1 県外で生まれ育ち、27歳までアパレルブランドで働いていました。高校3年間で過ごした祖母のいる周南市に帰ってきた時に、ふくぶくファームに出会いました。良い運動になるかもと軽い気持ちでビニールハウスを建てる短期バイトに参加したのがきっかけです。ハウス完成後、社長からこのまま働かないかと誘われました。
- 2 自分が出来ることが増えるとかまされる役割も変わってくるので、自分の成長と会社の成長が実感できます。今は独立よりも、社員として会社を盛り上げていきたいです。
- 3 社員の立場では個人的に実現したい思いがあっても、やれるとは限りません。会社の理念を理解し、自分の役割を発揮して成果が出せているのかを考えることが求められます。でも、会社としてのチームで協力しながら技術力や経験値が向上するのはメリットですね。農業は自然＝楽をイメージする人もいます。いいイメージでもあるけれど、実際大変なことも多いです。ギャップでリタイアする人もいますので、しっかり考えて農業に就いたほうがいいですね。法人で思いっきりやって、その先に独立するのいいと思います。

平成29年就農 | なす、ブロッコリー、かぼちゃ | 平成30年就農 | 施設いちご、ブロッコリー

宮崎 美由紀さん [Uターン]・孝明さん [Iターン]

- 1 (美由紀さん) 飲食店で働いていて、安全安心な野菜をみなさんに届けたいと思い、農業大学校へ研修に入ったことがきっかけです。
(孝明さん) 山口県内に住む叔母に農業を勧められ、農業大学校の短期入門研修を受けてみたところ、本格的にやってみたくまりました。就農する場所は決めていなかったのですが、研修の先生のご縁で、周南市で就農しました。
- 2 (美由紀さん) 農産物の加工にも興味があり、食を通じて、地域が盛り上げられるようなことをしたいです。
(孝明さん) みなさんに「おいしい！」と言ってもらえるものを作りたい。また、自分がお世話になったように、新しく農業を始める人の力になりたいです。
- 3 (美由紀さん) 農業は大変なことが多いけれど、本当にやりたい人なら楽しめる仕事。始めるまでが大変なので、いろいろな人に相談して、農業のリアルな情報を収集してください。応援しています。
(孝明さん) 就農の際、農家になる＝会社経営というイメージがなかったので、経営計画づくりや資金のことで苦労しました。のんびりしたイメージがありますが、体力だけでなく、経営力も大切です。一人では難しいことも多いので、多くの人に相談し、人の縁を大事にしてください。





やまぐちけん しゅうなんし

山口県周南市

周南市は、山口県の東南部に位置し、北に中国山地を背に、南に瀬戸内海を臨み、その海岸線に沿って大規模工業が立地し、それに接して東西に比較的幅の狭い市街地が連たんしています。北側には、なだらかな丘陵地が広がり、その背後の山稜には農村地帯が散在しています。また、島しょ部は、瀬戸内海国立公園区域にも指定されており、美しい自然景観を有しています。

<http://www.city.shunan.lg.jp>

周南市

検索

就農に関するお問い合わせは

周南市役所 産業振興部 農林課

〒745-8655 山口県周南市岐山通 1 丁目 1 番地

TEL (0834) 22-8356 | FAX (0834) 22-8375

mail : norin@city.shunan.lg.jp | <http://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/33/>

関係機関一覧

山口県周南農林水産事務所

TEL 0834-33-6456

周南市農業委員会事務局

TEL 0834-22-8574

JA山口県周南統括本部 指導販売課

TEL 0833-45-6011

公益財団やまぐち農林振興公社

TEL 083-902-6696